



# 遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3  
☎ 0258-32-1741 fax 32-6443



戦争はダメ!

雨が降らないで連日の猛暑日。“冬の大雪が心配”と冬の通学路除雪で中之島支所と懇談

## 「子どもたちの安全な通学のために」



8/22 中之島支所(右手前背中側2人)に要請する、奥右手3人目遠藤前県議

**中之島支所と懇談**  
8月22日、みずほ団地の田邊町内会長にもご参加いただき、遠藤れい子前県議、笠井則雄市議、長坂まさし市議の同席を得て、中之島支所と懇談しました。  
応対した課長は、「2車線の車道除雪は歩道に雪が積まれる。通学の安全のため何ができるか。ロータリー除雪車の出動を増やして、道幅を広く確保するなどをまずは実行してみたい。一足



この危険を解消したい!



8/24アオーレ前で抗議のスタンディング 高校生が飛び入りで参加してくれました。左端は遠藤前県議

8月24日、岸田政権は漁連との「約束」を反故にして原発事故汚染水の海洋放出を強行。遠藤れい子前県議は抗議のスタンディング!

### 汚染水の海洋放出 やめよ!

跳びの解決とはならないが、『より良い』状況をめざして努力したい」と。  
**安全な登下校のために**  
危険を無くし、安全に登下校する環境を確保するためには、子どもたちも保護者も、地域自治会も、みんなが知恵を出し合うことが必要だと感じました。皆様のより良いご提案をぜひお聞かせください。

### 検証総括委員会の経緯と今後の市民検証

8月27日、池内了さんと  
の対話集会が開かれ、遠藤



8/27基調報告する池内了さん 「検証総括委員会の経緯と今後の市民検証について」

れい子前県議は参加しました。テーマは「どうする! 柏崎刈羽原発の検証総括委員会」、池内了さんの話を聞きその後、120人の参加者は小グループに分かれて意見交換。活発なグループ討論が繰り広げられました。  
原発の後始末を次世代に付け回すことを止める。安全安心のため、今決断の時。

### 豪雨災害及び米坂線の復旧状況を視察

昨年豪雨で被害を受けた米坂線及び村上市小岩内地域の復旧状況を馬場秀幸県議と共に視察しました。

土砂被害の道路や農地の復旧工事は進んでいます

が、米坂線は1年たっても復旧計画さえ未定。線路は草で覆われレールは錆びています。国鉄民営化

に「利益優先で

ローカル線は廃止

されるのでは」の

反対議論に「心配

ありません。新幹

線は安全安心

線の大きな収入と駅ナカの営業権利でローカル線の赤字は補填し、きちんと運営していきまます」の約束は軽視されています。鉄道は公共インフラとして、国の責任で復旧することが必要です。  
小岩内地域では住民の声を生かした工事で、「秋にはようやく自宅にもどれる」

「市や県は連携して住民の安全安心第一に考えてほしい。」の意見が述べられました。



### 遠藤れい子の笑顔でファイト